

HeForShe セミナー「ダイバーシティと女性のリーダーシップの促進」を開催

HeForShe セミナー「ダイバーシティと女性のリーダーシップの促進」が、11月17日(木)、豊田講堂において、名古屋大学・博士課程教育リーディングプログラム「〈ウェルビーイング in アジア〉実現のための女性リーダー育成プログラム」・PwC ジャングループ共催により開催されました。政府機関、経済団体、メディア等13団体の後援を得て、国内初のHeForShe 公開イベントとなった本セミナーは、620名が参加し、大盛況となりました。

2015年、国連機関 UN Women は、ジェンダー平等を推進するためのグローバル運動 HeForShe のパイロット事業「IMPACT 10x10x10」において、HeForShe を主導する国家首脳10名、大学学長10名、企業 CEO 10名を IMPACT Champion として選出しました。本学は10大学に、PwC は10企業に選出されています。冒頭、松尾総長並びに鹿島 章 PwC ジャングループマネジメントパートナーによる主催者あいさつに続き、来賓あいさつとして、まず、国家首脳10名の一人に選出されている安倍晋三内閣総理大臣によるビデオメッセージ、続いてキャロライン・ケネディ 駐日米国大使によるビデオメッセージが上映され、それぞれダイバーシティや女性の活躍推進の重要性及び本セミナーへの期待が述べられました。また、高橋雅之文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課長、西岡達史外務省国際協力局地球規模課題総括課長、堀井奈津子愛知県副知事、福嶋香代子 UN Women 日本事務所長から、それぞれの立場から女性の活躍推進のための取り組みの紹介及びあいさつがありました。

続いて、総長と鹿島マネジメントパートナーがそれぞれの IMPACT Champion としてのコミットメントと将来ビジョンについて発表を行いました。本学は、①男女共同参画推進のためのセンター（拠点）の創設、②2020年までに



パネルディスカッションの様子



登壇者らによる記念撮影

女性リーダー（管理職）20%への増加をめざす、③男女共同参画推進のための産学官連携の推進、の3つのコミットメントを掲げています。

続くパネルディスカッションでは、「女性のリーダーシップ促進のためにできること」をテーマに、石塚元章 CBC テレビ論説室長による司会で、パネリストとして曾根智子カゴメ株式会社ダイバーシティ推進室長、横山幹也中部電力株式会社多様な人財活躍支援室長、我妻三佳日本アイ・ビー・エム株式会社理事、木内仁志 PwC あらた有限責任監査法人執行役副代表、エリザベス・ライオンズ米国国立科学財団東京事務所長、ステイブ・カノン香港大学副学長、広瀬恵子愛知県立大学入試・学生支援センター長（キャリア支援室長）、山中伸介大阪大学理事・副学長、東村副理事・男女共同参画室長が登壇し、企業、大学での取り組みや課題を討論しました。加えて、本学「〈ウェルビーイング in アジア〉実現のための女性リーダー育成プログラム」履修大学院生5名が学生パネリストとして登壇し、企業や大学への期待など堂々と意見を述べました。

さらに、一般社団法人日本経済団体連合会審議委員会副議長・女性の活躍推進委員長である吉田晴乃 BT ジャパン株式会社代表取締役社長が、「The Digital Possible～第四次産業革命時代における女性の活躍」と題する基調講演を行い、ご自身の経験を踏まえ、力強く、情報通信技術の発展が女性の活躍機会の拡大をもたらすと論じました。

最後に、岡田副理事並びに中嶋康博 PwC あらた有限責任監査法人名古屋事務所長が閉会あいさつを述べ、今後の HeForShe 活動予定を紹介しました。総司会は、本学監事である中谷聡子 PwC あらた有限責任監査法人パートナー並びに三枝麻由美男女共同参画室准教授が務めました。参加者からは、すばらしかった、勇気をもらった、など好意的な感想が寄せられ、女性の活躍推進に向けた産学官民連携の一層の進展につながる有意義な機会となりました。